

自民党 党員を募集しています。入党を希望される方はスタッフまで！

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】

草加市内の小中学校のトイレ環境改善について「国会トピック」自民党国土交通部会・厚生労働部会合同会議より
建設工事従事者の安全及び検討の確保に関する基本的な計画案について**きかわだステーション****第 54 の 2 号**きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591自立と誇りある
日本をつくります**草加市内の小中学校のトイレ環境改善について**

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

先日、草加市内の小中学校のトイレ環境改善が速やかに進むよう、田中和明草加市長と共に、松野博一文部科学大臣に対し、要望書を提出させていただきました。

草加市内の小中学校の多くは、わが国が高度成長期で、草加市への人口流入が激しかった頃に建設しています。30 から 50 年を経過し、老朽化が進んでいることから、1 日でも早い環境改善が求められています。これまでも、草加市の予算で少しずつ改修してきましたが、国の交付金を活用することで、さらに迅速に整備できるよう、要望させていただきました。

松野大臣からは、今年度の補正予算等の状況を鑑みて、適切にご対応いただける旨お話をいただきました。私は、自民党学校耐震化・施設整備等促進議員連盟にも所属しており、日頃より、学校の施設整備の改善に努めていることから、さらなる具体的な予算化を実現のため、引き続き、財務省等に働きかけて参る所存です。

学校のトイレ環境を改善することは、子どもたちの教育環境を整えることにつながります。昨今では、住宅のトイレのほとんどが洋式であり、和式トイレでは安心して用をたせない子どもたちもたくさんいます。成長期の身体の健康のことを考えると、安心・安全なトイレ環境は欠かせません。また、トイレ環境の改善は、災害時の避難所等防災拠点の環境を整えることにもつながります。首都直下型地震の発生や、これまで経験したことがないようなゲリラ豪雨による浸水被害等、大きな災害が起こったことを考え、学校施設も備えていかなければなりません。

平成 29 年 6 月 9 日に閣議決定された『経済財政運営と改革の基本方針 2017』では、「人材投資・教育 ② 教育の質の向上等」の中で、「安全・安心な学校施設整備を推進」することが明言されています。私も、責任与党の一員として、政府と一体となって、これまで以上に、学校施設整備に取り組んで参る所存です。

皆様には、引き続きのご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。



松野博一文部科学大臣を訪問したときの様子



平成 29 年 7 月 衆議院議員 黄川田仁志